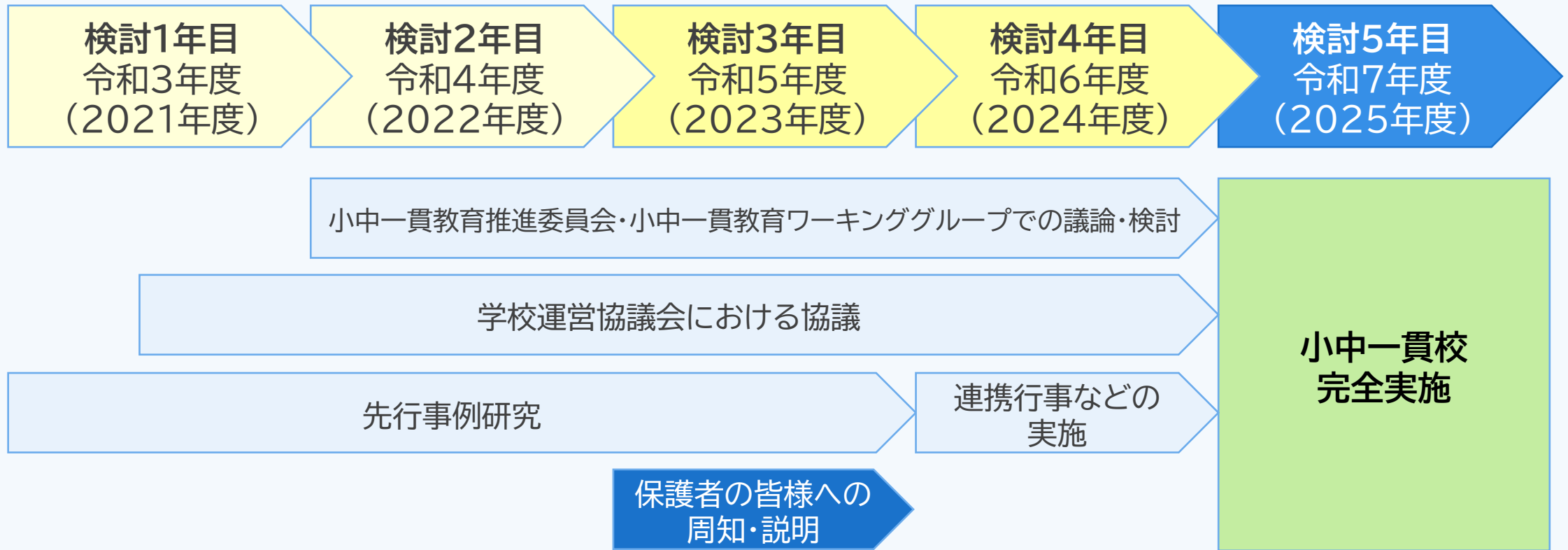




志木中学校区

志木中学校・志木小学校・志木第三小学校
令和7年度に向けた小中一貫教育についての推進計画

本日のご説明の位置づけ



内容項目

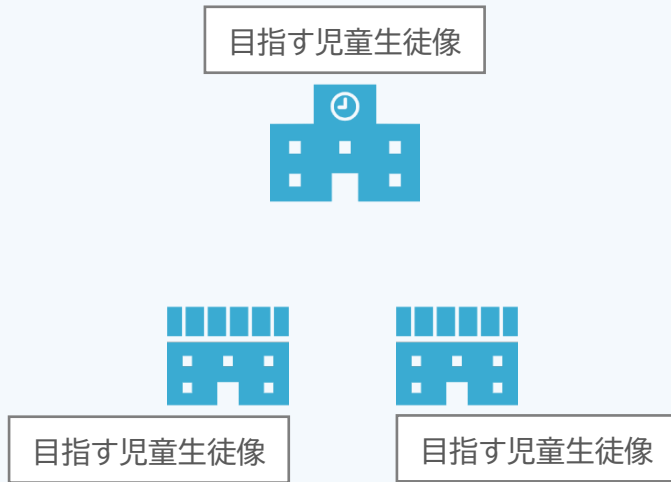
- 1 志木中学校区が目指す方向性
- 2 志木中学校区方向性を実現するための取り組みについて
- 3 志木中学校区の小中一貫教育によって期待できる効果
- 4 志木中学校区 学園名について

内容項目

- 1 志木中学校区が目指す方向性
- 2 志木中学校区方向性を実現するための取り組みについて
- 3 志木中学校区の小中一貫教育によって期待できる効果
- 4 志木中学校区 学園名について

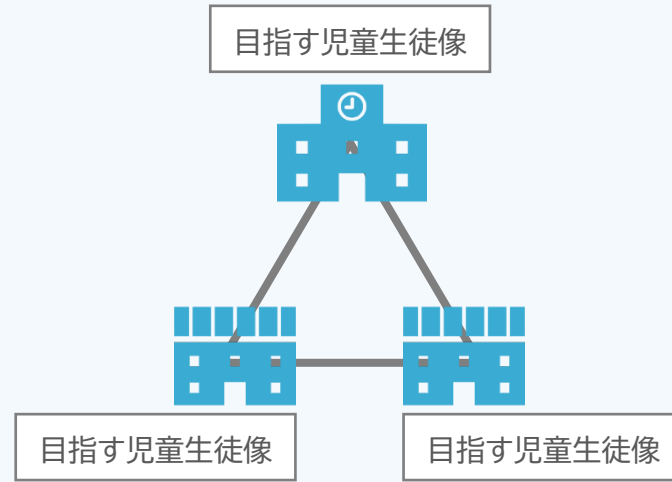
小中一貫教育とは

従来の形態



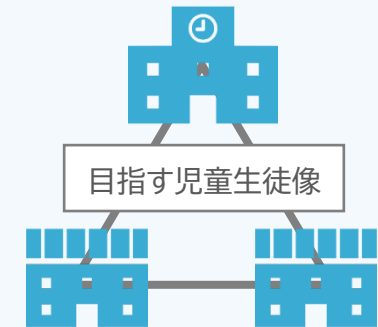
各学校で
目指す児童生徒像を掲げ
教育活動を展開

小中連携教育



各学校で
目指す児童生徒像を掲げるが
小・小、小・中で連携を取りながら
教育活動を展開

小中一貫教育



中学校区全体で
目指す児童生徒像を共有し
9年間を通じた教育課程を編成

志木中学校区が目指す方向性

学園教育目標

目指す学園像

目指す児童生徒像

目指す教師像

学園教育目標

文武両道



志木中学校区が目指す「文」

自分の考えに基づいて、それぞれの目標達成のために
自律的に学び続ける児童生徒を育成する。



志木中学校区が目指す「武」

心身ともに健康で、礼儀正しく
自他尊重のコミュニケーションが取れる児童生徒を育成する。

目指す学園像

- 児童生徒・保護者・地域社会から信頼される学園。
- 教職員同士が教育理念や実践を語り合うことのできる学園。
- 地域と学校が一緒になって児童生徒を育てていく学園。

目指す児童生徒像

- 主体的に考え、自律的に学ぶことができる児童生徒。
- 互いの良さを認め、高め合うことができる児童生徒。
- 礼儀正しく、心身ともに健康で逞しい児童生徒。

目指す教師像

- 児童生徒にとっての最も身近な“大人のモデル”として、常に「率先垂範」の意識を持つ教職員。
- 自らの学習観に固執しない姿勢を持ち研鑽を積むことができる教職員。
- 中学校区全体の児童生徒に目を向け、一人ひとりの良さを発見、再確認できる教職員。
- 校舎を越えて互いに切磋琢磨し合える教職員。

志木中学校区 小中一貫教育における重点

9年間を見通した
カリキュラムの
作成と実践

知識の習得に
おさまらない
基礎学力の定着

多面的多角的な
生徒状況の把握

児童生徒間交流の
充実

地域との連携・
協働体制の構築

特別支援教育
の充実

内容項目

- 1 志木中学校区が目指す方向性
- 2 志木中学校区方向性を実現するための取り組みについて
- 3 志木中学校区の小中一貫教育によって期待できる効果
- 4 志木中学校区 学園名について

9年間を見通したカリキュラムの作成と実践

目指す児童生徒像

- 主体的に考え、自律的に学ぶことができる児童生徒。
- 互いの良さを認め、高め合うことができる児童生徒。
- 礼儀正しく、心身ともに健康で逞しい児童生徒。



志木小学校



志木第三小学校



志木中学校

学年・学校・学校種を越えて小学校・中学校の教員が協働しながら9年間のつながりのある学びを踏まえた独自のカリキュラムの作成を進めています。



知識の習得におさまらない基礎学力の定着

新たな学習指導要領では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「主体的に学びに向かう態度、人間性等」が学力の定義とされ、それらを育成するために**知識習得のみに偏らない主体的で対話的な深い学びを実現する指導への質的転換**が求められています。

新しい時代に必要となる資質・能力の育成

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

主体的な学び

対話的な学び

深い学び

知識の習得におさまらない基礎学力の定着

中学校区共通の 学習規律の設定と定着

学年間・学校種間で共通の学習規律を設定し、志木中学校区の全ての児童生徒・教師にとっての学びの質・指導の質の向上に努めます。

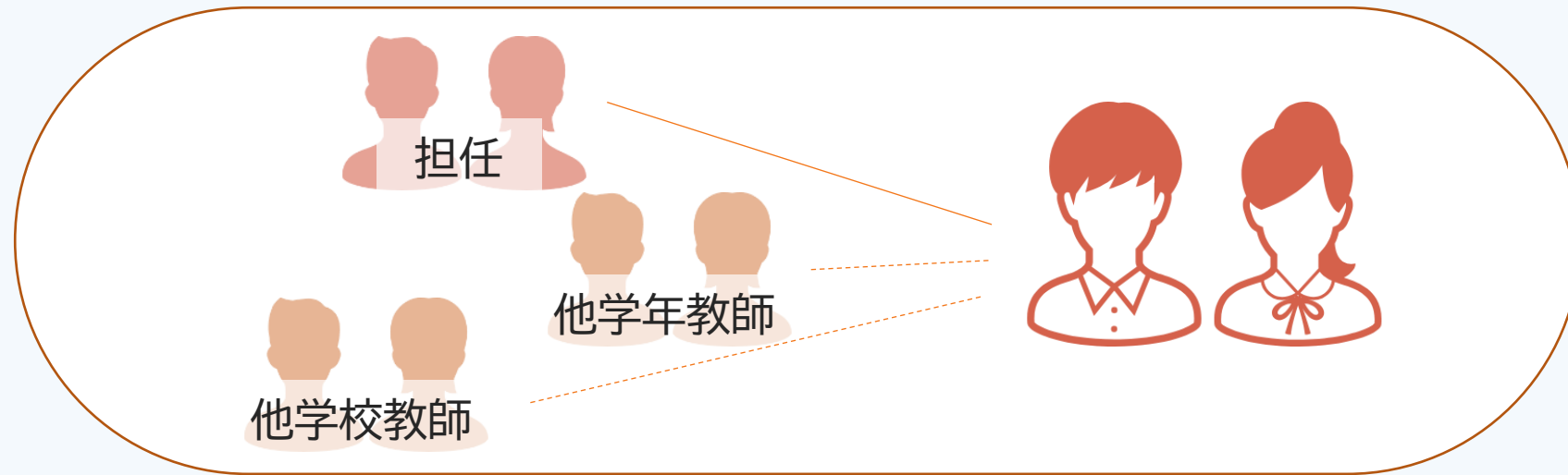
意味の理解を伴う 基礎学力の定着

単なる暗記にとどまらない、また知識定着を効果的に行うため、「なぜ」を考え、理解・活用できる学力を身につけられるよう、指導の質の向上に努めます。

「学び方」の定着

課題の提出状況やテストの結果のみならず、取り組みの過程への関与を意識した指導を行い、学習に対する良質な動機づけの強化と、「学び方」の定着を図ります。

多面的多角的な生徒状況の把握



小中一貫教育の推進に関わる会議や小中一貫教育の取り組みを通して、複数の教職員で児童生徒を多面的多角的に見守る意識を醸成し、一人一人の良さを発見、再確認することに努めます。教師は、児童生徒それぞれが自分の人生を自己決定する経験ができるよう後押しし、一人一人に合った学びに対する「満たされ感」を醸成することで、児童生徒に“明日も学校へ行きたい”という気持ちにさせます。

多面的多角的な生徒状況の把握

「志木中学校区情報共有シート」を活用し、学年間・学校間で情報共有を図るとともに、必要に応じて3校の関係教職員がすぐ相談できる仕組みを構築します。



志木小学校



志木第三小学校



志木中学校



志木中学校区
情報共有シート



児童生徒間交流の充実



低学年に高学年の成長した姿を見せる機会を通して、低学年の児童生徒が目標となる生徒像をイメージすることに繋がります。



小学校同士でも交流を計画し、違う学校の児童との交流を行うことで、中学校へ進学した後の人間関係づくりへの心的負担を減らします。

特別支援教育の充実

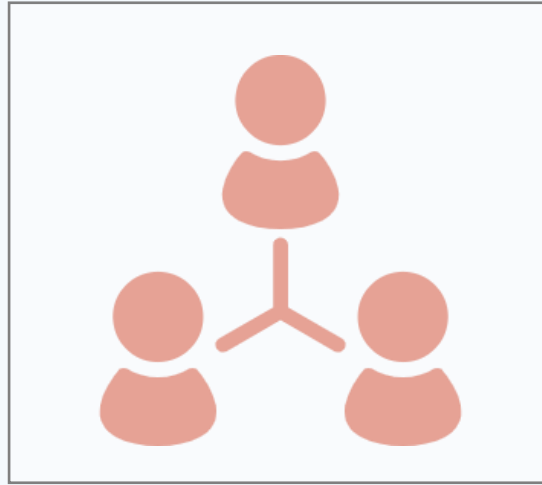
教育内容の さらなる充実と環境整備

ここまでにあげた各重点を踏まえ、特別支援教育においても、就学から卒業まで切れ目のない支援を行い、どの児童生徒も自立(自律)に向けて必要な力を身に付けられるように、教育内容の充実と環境整備を行います。

児童生徒間交流の充実

全ての児童生徒が活動を共にできる機会を継続的に設け、共生社会形成の素地を育てます。また、特別支援学級内では、毎学期定期的な特別支援学級の交流会を行い、児童生徒間の仲を深め、さらに充実した学校生活を送れるように努めます。

地域との連携・協働体制の構築



志木中学校区が小中一貫教育によって目指す方向性を保護者・地域の方とも共有し、
ゲストティーチャー、部活動外部講師、地域人材活用等
学校と地域の連携・協働体制を充実させ、
児童生徒が継続的・計画的に様々な活動を経験できる機会創っていきます。
児童生徒の視野の広がり、豊かな人間性の育成につながります。

内容項目

- 1 志木中学校区が目指す方向性
- 2 志木中学校区方向性を実現するための取り組みについて
- 3 志木中学校区の小中一貫教育によって期待できる効果
- 4 志木中学校区 学園名について

教職員への効果

1 指導の質の向上

- ・ 3校の教職員が教育実践を交流することによる、指導上の気づきの獲得、指導力の向上
- ・ 教員間の交流や9年間の育ちの中の位置づけを意識化することによる指導の質の向上
- ・ 学校・家庭・地域がそれぞれの強みを活かした三位一体の教育の実践による、教育効果の向上

2 一人一人に目が行き届く教育

- ・ 他学年、他学校、他学校種を含めた児童生徒の情報連携・情報共有、一人一人に対する理解の深化
- ・ 教科担任制や乗り入れ授業等による、複数の教員による多面的多角的な視点

3 負担の軽減

- ・ 生徒指導、教育相談、特別支援教育それぞれの面で、3校それぞれの教職員が課題を共有することによる、問題の事前防止や教職員同士の相談、対応による担任・学年にかかる負担の軽減

児童生徒への効果

1 学びの質の向上

- ・ 教科書的な学力だけでなく、児童生徒自身が未来を切り拓く自律的な力の定着
- ・ 教員間の交流や9年間の育ちの中の位置づけを意識化することによる指導の質の向上

2 いわゆる「中1ギャップ」の緩和

- ・ 系統性・連続性のある教育課程を編成する、小小間・小中間の交流が活発になることで、学年間・小中間の接続がなめらかになり、児童生徒同士の間人間関係がより構築されるため、学年間で生じるギャップが緩和される
- ・ 学びの質の向上による学習のつまずきの軽減

3 地域社会に対する視点の獲得

- ・ 地域との関わりを持つことで地元への愛着を持つことができ、地域の課題に取り組む姿勢の醸成につながる

地域への効果

1 地域や子どもたちへの愛着の強化

2 地域活性化への貢献

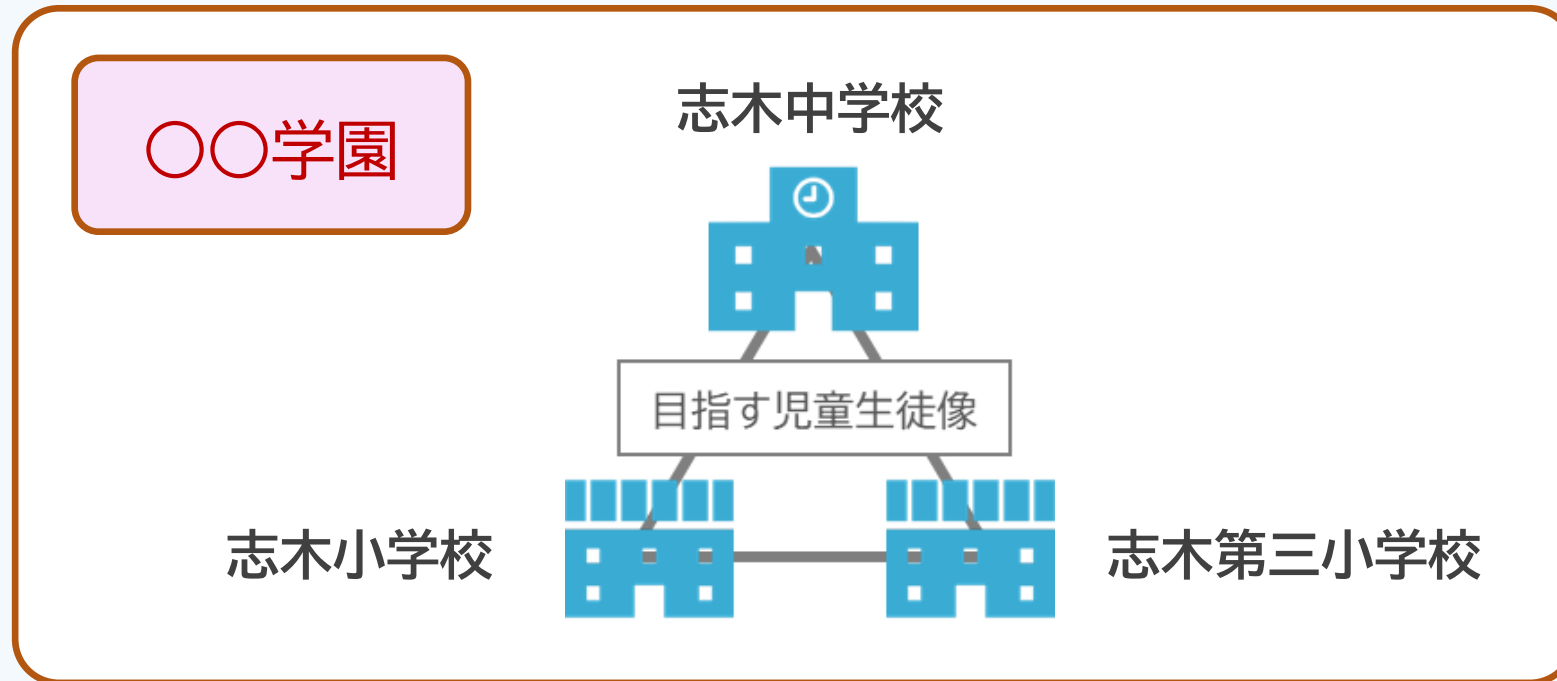
- ・ 地域への情報共有の促進により、保護者・地域が一体となった教育活動へつながる
- ・ 児童生徒の成長過程に関わることで、世代を越えた交流が可能になり、学校・地域・子どもたちへの愛着の強化につながる
- ・ 児童生徒及び教職員と地域とが関わることで、学校の教育活動から地域の活性化や課題解決につながる活動を見出し、実践につなげることが可能になる

内容項目

- 1 志木中学校区が目指す方向性
- 2 志木中学校区方向性を実現するための取り組みについて
- 3 志木中学校区の小中一貫教育によって期待できる効果
- 4 志木中学校区 学園名について

学園名とは

志木中学校、志木小学校、志木第三小学校の「学校名」、「場所」、「校舎」に変更はありません



三校をまとめて呼ぶときの通称 = 学園名

志木中学校区 学園名候補

いろはさくら学園



名称の由来

・いろは

市内でよく使われている言葉

志木小は「いろは遊学館」と

いろは歌の最初 初歩・基本

人の一生の最初の大事な期間

・さくら

柳瀬川の桜が市の景勝地

志木三小横にハタザクラ

春に桜が開花することに明るい

未来や幸福をイメージ

小学校に入る前の子供にもわかるようにひらがなで やわらかいかんじを